

製品名: Nup160 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14980**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	NUP160
別名	NUP160; KIAA0197; NUP120; Nuclear pore complex protein Nup160; 160 kDa nucleoporin; Nucleoporin Nup160
遺伝子 ID	23279.0
SwissProt ID	Q12769
免疫原	抗血清はヒト NUP160 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 392-441

背景

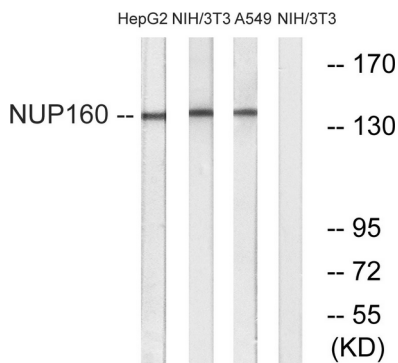
ヌクレオポリン 160 (NUP160) ホモサピエンス NUP160 は、120 分子鎖の核膜孔複合体を構成する最大 60 個のタンパク質のうち

の1つであり、核質輸送を媒介する。[OMIM 提供、2004年4月], 注意: Met-1 と Met-35 のどちらが開始因子であるかは不明である。、機能: ポリ(A)+RNA 輸送に関与する。、配列に関する注意: クローニングアーティファクトの可能性あり。異常なスプライス部位がある。、サブユニット: 核膜孔内の Nup160 サブ複合体の一部を形成し、Nup160、Nup133、Nup107、Nup96 から構成される。この複合体は、RNA の輸送と、Nup98 および Nup153 の核への固定に関与する。、

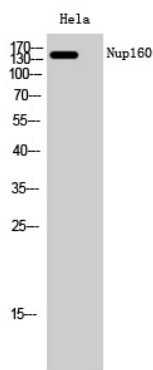
研究分野

DNA / RNA、RNA プロセッシング、エピジェネティクスと核シグナル伝達、核シグナル伝達経路、核受容体、核膜孔複合体、染色体構造、セントロメア、タグと細胞マーカー、細胞内マーカー、核、核膜孔、シグナル伝達、タンパク質輸送、核内輸送 / 核外輸送、細胞生物学、細胞周期、細胞分裂、紡錘体

画像データ



NIH/3T3、A549、HepG2 細胞のライセートを NUP160 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した Nup160 ポリクローナル抗体を使用した HeLa 細胞のウェスタンブロット分析。